

# 道徳教育方法研究

第 19 号

2013

## I. 研究論文

1. 「創鑑学習」授業方法論について  
— 青年期における人物学習の在り方 —  
板倉 栄一郎
2. 道徳教育における「国と郷土を愛する心」の指導はどうありうるか  
— 異質な存在との共存と社会や共同体の維持・発展の可能性 —  
鈴木 篤
3. 「心のノート」誕生の経緯に関する研究  
— 「道徳教育推進指導資料」にかかわる議論を軸に —  
高橋 潤子
4. 全国版道徳副読本の資料の傾向をデータから探る  
— 基礎的データを踏まえた実証的な授業と研究のために —  
柄本 健太郎  
永田 繁雄
5. 高等学校道徳の観点別評価に関する一考察  
長島 利行
6. 形式的コミュニケーションによる道徳性の醸成  
— 人間行動の自動性研究に基づく考察 —  
鍵水 浩

## II. 実践研究報告

1. 知的障害特別支援学校における道徳教育  
加藤 英樹

### Ⅲ. シンポジウム 道徳教育の充実と言語活動の充実

#### 1. シンポジストの資料

- (1) 小学校における道徳教育の充実と「言語活動の充実」

中橋 和昭

- (2) 共に認め合い高め合う道徳授業の工夫  
— 討論など表現の機会を生かして —

五十嵐 恵似子

- (3) 言語活動の充実と道徳的実践力育成との関連について

白木 みどり

#### 2. シンポジウムのまとめ

林 泰成

### Ⅳ. 課題研究 道徳の時間特設 55 年、いま重視したいこと・改善すべきこと

#### 1. 課題研究のまとめ

永田 繁雄

#### 2. パネラーの資料

- (1) 主体者として学び合う道徳の時間を目指して

羽間 弘美

- (2) 生徒の心に響き、豊かな心を育てる道徳の時間の創造

風間 俊樹

- (3) 本県における道徳教育 いま重視したいこと

日向 正志

- (4) 「心のノート」改訂の経緯等を手掛かりに、  
道徳の時間について考える

谷田 増幸

- (5) 道徳の教科化について

藤永 芳純

### Ⅴ. 会務報告

### Ⅵ. 日本道徳教育方法学会 会則

### Ⅶ. 『道徳教育方法研究』投稿規定

### Ⅷ. 欧文サマリー

### 編集後記